

# 鎌倉まちづくり委員会

委 員 長 名：中里 成光

副 委 員 長 名：久坂 誠治

委 員 名：木戸 陽成、小泉 雅人、渋谷 美輝、中谷 さえ、松尾 崇、メタ バラツツ

## 1) 事業報告

### (I) 「地域力」を学ぶ事業

- (a) 内 容：第41回慈善茶会開催の意義、周知、意識高揚を図る事業の開催
- (b) 時 期：2009年2月20日（金曜日） 20：05～21：30
- (c) 開催場所：鎌倉生涯学習センター 第6集会室
- (d) 参 加 者：会員32名 入会希望者2名

### (2) 「地域力」を高める事業

- (a) 内 容：第41回慈善茶会の開催
- (b) 時 期：2009年5月24日（日曜日） 6：00～18：00
- (c) 開催場所：大仏殿高徳院
- (d) 参 加 者：会員39名、入会希望者 1名、OB11名、お客様（茶券）537名、松林庵関係者13名、淡交会鎌倉支部35名、淡交会鎌倉支部青年部38名、鎌倉女子大学茶道部25名、県立高校茶道部25名、鎌倉ユネスコ協会20名、鎌倉女子大学ボランティア5名、鎌倉てらこや8名、鎌倉ユナイテッドチルドレン5名、鎌倉女子大鎌倉研究部15名 合計777名

### (III) 茶会後に懇親を深める事業

- (a) 内 容：第41回慈善茶会後の懇親会
- (b) 時 期：2009年5月24日（日曜日） 18：30～20：30
- (c) 開催場所：長谷 華正樓
- (d) 参 加 者：会員30名、OB13名、協働団体関係者 15名

### (IV) 市民に鎌倉の行政やまちの事を知ってもらい「地域力」をつなげていく事業

- (a) 内 容：鎌倉市長選挙ローカルマニフェスト型公開討論会
- (b) 時 期：2009年10月15日（木曜日） 19：00～21：30
- (c) 開催場所：鎌倉生涯学習センター ホール
- (d) 参 加 者：会員35名、入会希望者1名、OB10名、市民116名、インターネット配信視聴者数108名

## 2) 委員会報告

鎌倉まちづくり委員会では、本年よりスタートしたまちづくりテーマ「地域力あふれるまちかまくら」につながる事を目的に一年間の活動をして参りました。

具体的には第41回慈善茶会、鎌倉市長選挙の公開討論会を開催し、メンバーだけではなく学生や市民に地域への関心力、そして自治力を高められる一助となる事業の構築をいたしました。

第41回慈善茶会では、茶道部以外の学生にも参加して頂くと同時に、江ノ電の車内広告を用い市民にも慈善茶会を広くアピールした事により、日本の古き良き伝統文化を通じて鎌倉青年会議所の行うまちづくりを感じて頂けた事と思います。茶会当日はあいにくの雨となりましたが、メンバー、協働団体関係者的心を込めたおもてなしにより、多くのお客様にご満足頂けたと考えます。

そして10月に行った鎌倉市長選挙立候補予定者ローカルマニフェスト型公開討論会では、公平中立な立場で討論会を開催するために注意を払った事で、大きな問題もなく事業を終える事が出来ました。メンバーや多くの市民の皆様にも、今後の鎌倉の桿を握る立候補予定者のマニフェストを比較する良い機会となったと思います。公開討論会の開催が、青年会議所運動の大きな事業の一つとなる事を意識したホームページ上のWEB配信など新しい取組みを随所に取り入れる事が出来、今後に繋げる事も出来ました。

この二つの事業は共に対外的でもあり、委員会メンバーによる力の結集により委員長として最も望んでいた「最優秀委員会賞」を受賞する事も出来ました。もちろんこれらの事業は全メンバーとOBの皆様のご尽力無くしてはなし得ず、感謝の念でいっぱいです。この様なとても重要な事業をお任せ頂いた、田中理事長をはじめとする正副の皆さま、初委員長を常に支えて頂いた鈴木担当副理事長、そして委員会の皆さま、全メンバーの皆さんに大きな感謝を申し上げ、鎌倉まちづくり委員会の報告とさせて頂きます。一年間本当にありがとうございました。